

谷津サザナミが優勝を飾る

スポーツ少年団軟式野球大会

2020年度習志野市スポーツ少年団の第40回軟式野球大会が10月11日から24日まで、袖ヶ浦運動公園ほかに開かれた。

コロナ禍により、例年なら春に開催される大会が行えなかった。代替の交流戦が企画されたが、全チームでのトーナメント戦となった。大会では谷津サザナミが優勝を飾った。

大会結果は次の通り。

習志野ベイ	11-1	実初クラ
ドリムス	11-1	ブ
実花レジ	14-0	津田沼少
エンド	14-0	年野球団
大久保フ	16-3	大東あづま
ログス	16-3	ヤンチャーズ
ならしの	7-0	藤崎シー
フレンズ	7-0	クレット
谷津サザナミ	12-1	袖ヶ浦ポ
ナミ	12-1	イズ



優勝の谷津サザナミ

▽2回戦

習志野フ	15-5	習志野ベイ
エニックス	15-5	ドリムス
実花レジ	7-1	向山ファ
エンド	7-1	イターズ
ならしの	5-4	大久保フ
フレンズ	5-4	ログス
谷津サザナミ	9-1	鷺沼マリ
ナミ	9-1	イズ

▽準決勝戦

谷津サザナミ	10000100	2
実花レジ	2100034	10
習志野フェニックス	0000000	0
▽決勝戦		
実花レジ	001010	2
クレット	001010	2
谷津サザナミ	300022	7
イズ	300022	7



準優勝の実花レジェンド

▽バッテリー＝塚本、秋月・松尾(実花) 寺田、菊田・中村啓(サザナミ) 本塁打＝石川(サザナミ) 二塁打＝杉原(実花)

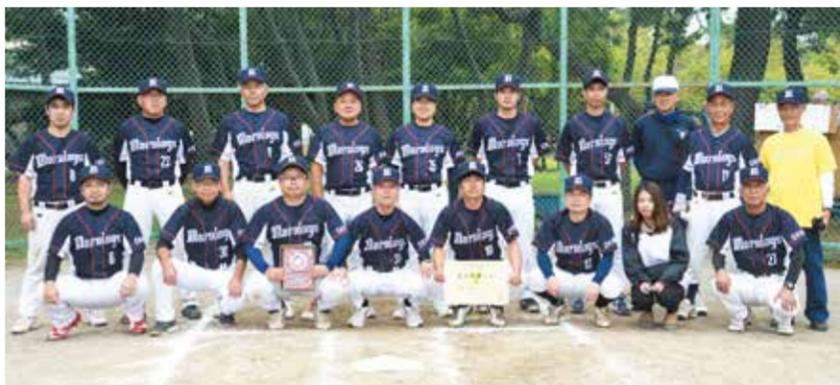
決勝戦は実花レジェンドと谷津サザナミとの顔合わせとなった。1回表の実花の攻撃、サザナミの左翼手・千原が連続で好捕を見せ、実花は無得点。1回裏、サザナミは四球押し出しで1点。満塁は続き7番石川の左前安打でこの回計3点を挙げる。実花は3回表、8番塚本の四球と9番杉原の左中間二塁打で初得点。4回表には先頭の4番鈴木が左前安打、5番仲栄真も内野安打と続くが、好機を逸す。

一方、サザナミはその回裏、石川が四球、8番千原は内野ゴロだが、送球エラーで、走者二、三塁。9番中村啓の内野ゴロの間に石川がかえり、1番田内の内野安打で千原もかえり4点差とする。実花は5回表、先頭の杉原が死球、盗塁。1番新居がバントで送り、3番松尾の三遊間安打で杉原がかえりが反撃もこまどとなった。サザナミはその回裏にも四球の4番磯村を走者に置いて、石川が左中間に本塁打を放ち、勝負を決めた。

谷津サザナミの中村啓太キャプテンは「春に中止になった大会が開催され、その大会を優勝できてよかったです。1回戦から投打がかみ合いともいいた試合ができました。目の前の大会がどんどん終わっていくけれど、もう一度、気を引き締めてこれからの大会も優勝を目指してがんばりたい」と話した。

一般男子 秋津モーニングス

小学女子 鷺沼イーグレット



一般男子の部優勝の秋津モーニングス



小学女子の部優勝の鷺沼イーグレット



小学女子の部準優勝の藤崎シークレット

市総体ソフトボール

モーニングスが対戦。藤崎が3点リードするが、3回裏に秋津が同点に追いつく。最終回の5回表、藤崎が1点を奪うが、その回裏、満塁とした秋津が相手エラーで逆転勝利した。

小学女子の部は4チームが総当たりのリーグ戦で戦った。午前の4試合が終了したところで、1点差ゲームが3試合、各チームとも1勝1敗の混戦となる。午後、残り2試合。鷺沼イーグレットと藤崎シークレットが勝利したが、失点差1で鷺沼イーグレットが優勝を果たした。

一般男子の部

▽1回戦		
FRIE	4-3	袖輪スポ
NDS	4-3	ツクラ
▽2回戦		
藤崎オー	6-4	FRIE
ルスターズ	6-4	NDS
秋津モー	12-1	インディ
ニングス	12-1	ペンデンス

▽決勝戦
秋津モー 5-4 藤崎オー
ニングス
ルスターズ
①秋津モー ニングス②藤崎オー
ルスターズ③FRIE
IENDS

小学女子の部

▽リーグ戦		
ジュニアーズ	00000	0
大久保ブルースカイ	3200	5
藤崎シークレット	0002	2
鷺沼イーグレット	2010	3
藤崎シークレット	2120	5
FRIE	2020	4
NDS	2020	4
ジュニアーズ	1020	3
大久保ブルースカイ	0200	2
藤崎シークレット	1031	5
鷺沼イーグレット	0010	1
ジュニアーズ	0010	1

大会連覇を目指す習志野市の一般女子チーム・きらっと習志野は3位
秋季女性ソフトボール
第8回千葉県秋季女性ソフトボール選手権大会が9月26日と27日、市川市福栄スポーツ広場ほかに開かれた。